

● 移住交流支援センターだより ●



NPO 法人
グリーンバレー
の伊藤が
お届けします。
お問合せ
☎676-1177
IP : 2028

空き家相談はじめました

移住交流支援センターでは、空き家についての相談を随時受付しています。今は住んでいるけど将来のことが気になるという方も、気兼ねなく相談ください。センターが関わってきた利活用の事例、契約のパターン、また実際にどのような人が神山で家を探しているかなどをふまえながら、空き家の利活用について一緒に考えてみませんか？ご希望に応じて、神山の家を探している方たちに、お家を紹介させていただきます。

受付時間… 8時30分～17時30分
※土日祝日のご相談は事前にご連絡ください。

新規移住 相談件数

12月… 1件
1月… 4件



今月のインタビュー

約2年半前に移住されたローンソンさん一家を紹介します。海外出身の方の移住が、神山でも珍しいことではなくなってきました。

〈移住のきっかけ〉

マツト カリフォルニアで暮らしていた時は生活費が高く、いつか都会暮らしはやめようと2人で話していました。山の近くに住んでみよう、タイの田舎に滞在していたときに、新聞で神山のことを知り、その数ヶ月後には神山に引越して来ました。



ローソン	マツト	アメリカ出身
ローソン	さつき	香川県出身
ローソン	かや	神領小学校
ローソン	望	下分保育所

下分安吉在住

さつき
両親のいる高松で暮らすことも考えました。

街での暮らしは簡単にアパートを借りられて楽だけど、長い目でみたら神山の方が合っていると思いました。お試しハウスで暮らし始めながら、今の家を借りられることが決まり、改修工事が終わってから引越をしました。

〈今までの仕事について〉

マツト 子どもの頃に自分でコンピュータゲームを作りたくて、自然とプログラミングを始めていました。まだコンピュータが一般的でなかった時代です。大学生の時にこの技術を生業にすると決めて、22年ほどソフトウェア開発の仕事をしてきました。



豆を焙煎するマツトさん

家族でできる仕事として、昨年から2人でコーヒー豆の焙煎業を始めました。
〈かみやまコーヒーについて〉

さつき 自宅に設けた小さな焙煎所で、仕入れたコーヒーの生豆を焙煎し、真空パック詰め、商品のラベル貼りまで自分たちでしています。何度も試行錯誤を繰り返し、今では10種類の豆を取り扱うようになりました。できた商品は神山の道の駅やスーパーなどにも卸しています。

〈今後の抱負〉

マツト 今は自宅で小さく焙煎を始めていますが、空倉庫などを借りることができたら、焙煎業ももう少し大きく育てていきたいです。また山が好きなので、山を歩いて回れるトレイルを、いつか神山にも整備できたらなと思います。

さつき 結婚するまではアスリートとして、アメリカの大学や高校のスポーツチームで働いていましたが、今はトレーナーを辞めています。子育てしながら



Kamiyama Coffee
お問合せ : 080-9830-4587
www.kamiyamacoffee.jp